

正覚寺だより

スジャータ

60

平成28年(2016)

7月1日発行

【スジャータとは、6年間の苦行に疲れたお釈迦様に牛乳で作ったお粥を供養したインドの女性の名前である】

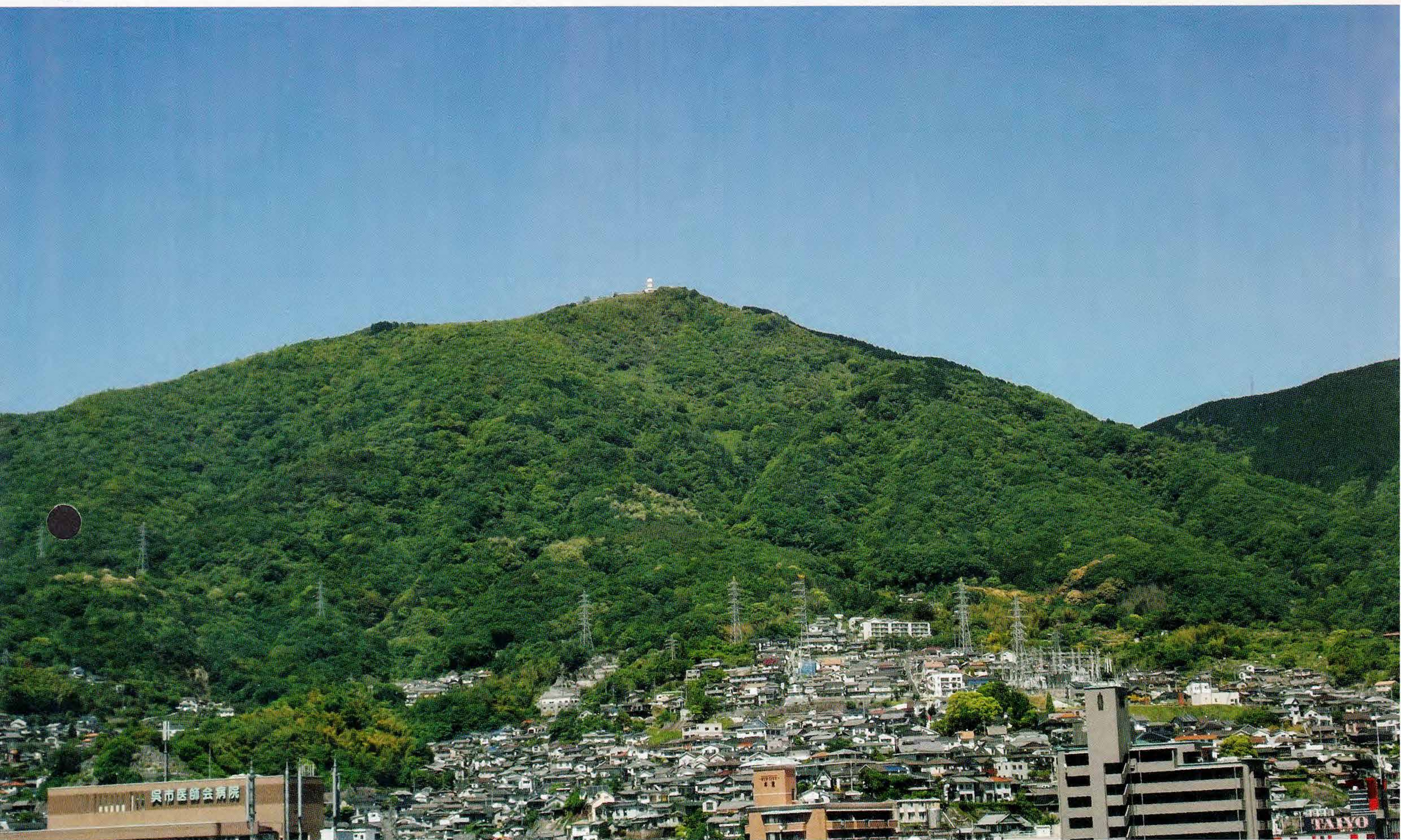
短期集中 仏教講座

ご じゅう そう でん 五重相伝

平成30年10月31日(水)より5日間

東京法要

お盆の行事



灰ヶ峰山頂を望む

[住職のつぶやき]

短い言葉

— 三つ子の魂 百まで —



[住職のつぶやき]

短い言葉

— 三つ子の魂 百まで —

住職／山縣 正紀



(1)

若い方には想像出来ないと思うが、私にも人並みに幼年期があったのである。通っていた幼稚園の、当時お爺ちゃんに見えた園長先生は、いつも短い言葉で私たちを導いて下さっていた。

例えば、

「パンをかじるのはフランスの^{こしき}乞食です」
フランスの乞食という意味が良く分からなかったけど、いつも言われるので、昼に私たちはアンパンやコッペパンを一口づつちぎって食べていた。

長じて、あのひどく硬いフランスパンなるものを初めて口にした時、園長先生の言葉を思い出した。

「これは、ちぎらんと食べられんわ」
「よほど空腹で飢えてガツガツしてないと、こんな硬い物にはかぶりつかないだろう」
「かぶりつくのは、みっともない食べ方なんだ」

とよく理解した。

パンは柔らかいのが常識の当時、園長先生はどこかでフランスパンを食した経験があったのだろうか？

昭和 32、3 年のことである。

(2)

また、

「辛い物を食べると、頭がパーになります」
という言葉で、子供たちにあまり辛い物を食べないように指導された。

パーという言葉は手持ちの辞書では、

「中国語の 8」

「同価、同等」

「ゴルフの基準打数」

としかないが、ここではアホまたはバカぐらいの意味であろう。

先日、広島が発祥の地といわれる「汁なし担々麺」を初めて食べた。いつまでも舌がピリピリと痺れるほど辛かったが、とても美味しかった。

激辛ブームなどもあって平成の日本人は、昭和に比べると随分辛い物を食べるようになったと思う。

もし園長先生が、スマホやテレビの娯楽番組ばかりみて「読み書き」しなくなった最近の日本人を見たとしたら、さてどう感じられるだろうか？

(3)

また、

「雨に濡れたら、頭が禿げます」

とも言われた。

子供の頃は、少々の雨でも外で遊びたかった。水溜まりも好きだった。でも、園長先生の薄くなった頭を見て、

「雨に濡れると、ああなるんだなあ」

と、妙に説得力があったのである。

余談だが若い頃の私は有^{うはつ}髪で、ある時から丸刈りにした。そしてそのうち剃^{てい}髪するようになった。禿かけた頭を剃りあげた

いわゆる所謂スキンヘッドである。

そんな頭には一年中帽子が必要だ。夏は強い日差し、冬は寒風、春秋には小糠雨から頭を護るために。また、何かに触れたときの怪我や痛みからも護らなくてはならない。

そこでファッションではなくて、実際に必要な帽子のことを、「影法師」ならぬ「禿帽子」と名付けて常用している。なかなかのネーミングだと自画自賛している。

(4)

話を本題にもどそう。

私にとって園長先生の短い言葉のように、子供の頃に印象に残ったことは生涯忘れにくいものだ。

「三つ子の魂 百まで」

と言う。幼児に対する何気ない大人の言葉や生活態度は、実に大切だと思う。

食事の前後には手を合わせて、

「いただきます」

「ごちそうさま」

また、お土産でも頂いたら仏壇に供えてから家族でよばれる。そんな姿を子供

達が見ている。

大人達の生き様が問われていると思う。

昨今の出来事、ニュース等を見聞きするにつけ、子供達には多少でも宗教的な雰囲気のある家庭に育って欲しいと願うのである。

正覚寺へお参りされる時には、子供さん、お孫さんも同伴されてみたらどうでしょうか。



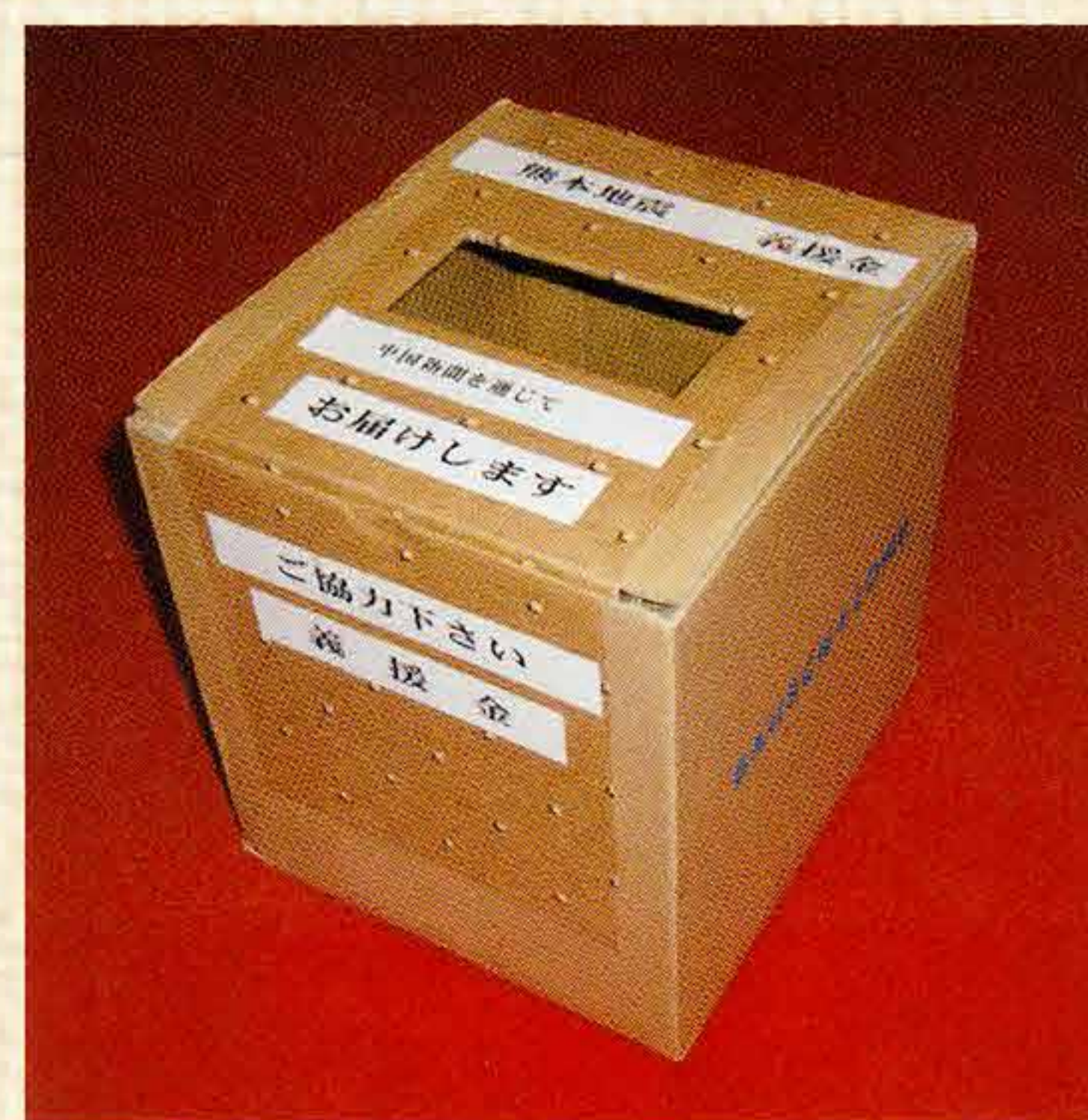
熊本地震 義援金

4月14日から続いた地震と、その関連で命を亡くされた方々のご冥福をお祈り致します。また被災された方々のご健康と、今後の早い復旧を念じるばかりです。

まさにその通りで、書いている言葉に偽りはありませんが、何となく通り一遍の美辞麗句を連ねているだけのようで虚しさを感じます。

ニュースなどで現地の悲惨な映像を見ながらも、何も出来ない自分自身にもどかしさを感じます。また、そう思われた方も多いのではないのでしょうか。

せめてもと思い正覚寺境内2ヶ所に義援金箱を置きましたところ、皆さまから30,478円のご協力を頂きました。住職の志と合わせて5万円を、正覚寺参詣者一同として中国新聞社会事業団へ託しました。





お盆の行事

どうぞ
お参り下さい

お盆をむかえる

ぼん たな ぎょう ほう よう
盆棚経法要

7月16日(土)
朝9時より

■ 受付は
朝8時半から11時まで

- 同封の水色の回向袋に棚経回向ご希望の戒名をご記入の上、当日ご持参下されば回向した後、「棚経回向之證」をお渡し致します。
- それぞれの家庭の仏壇に祀って、お盆をお迎え下さい。
- 昨年の「棚経回向之證」がまだ仏壇にある方は、当日ご持参下さい。後日まとめて浄火供養(お焚上げ)致します。



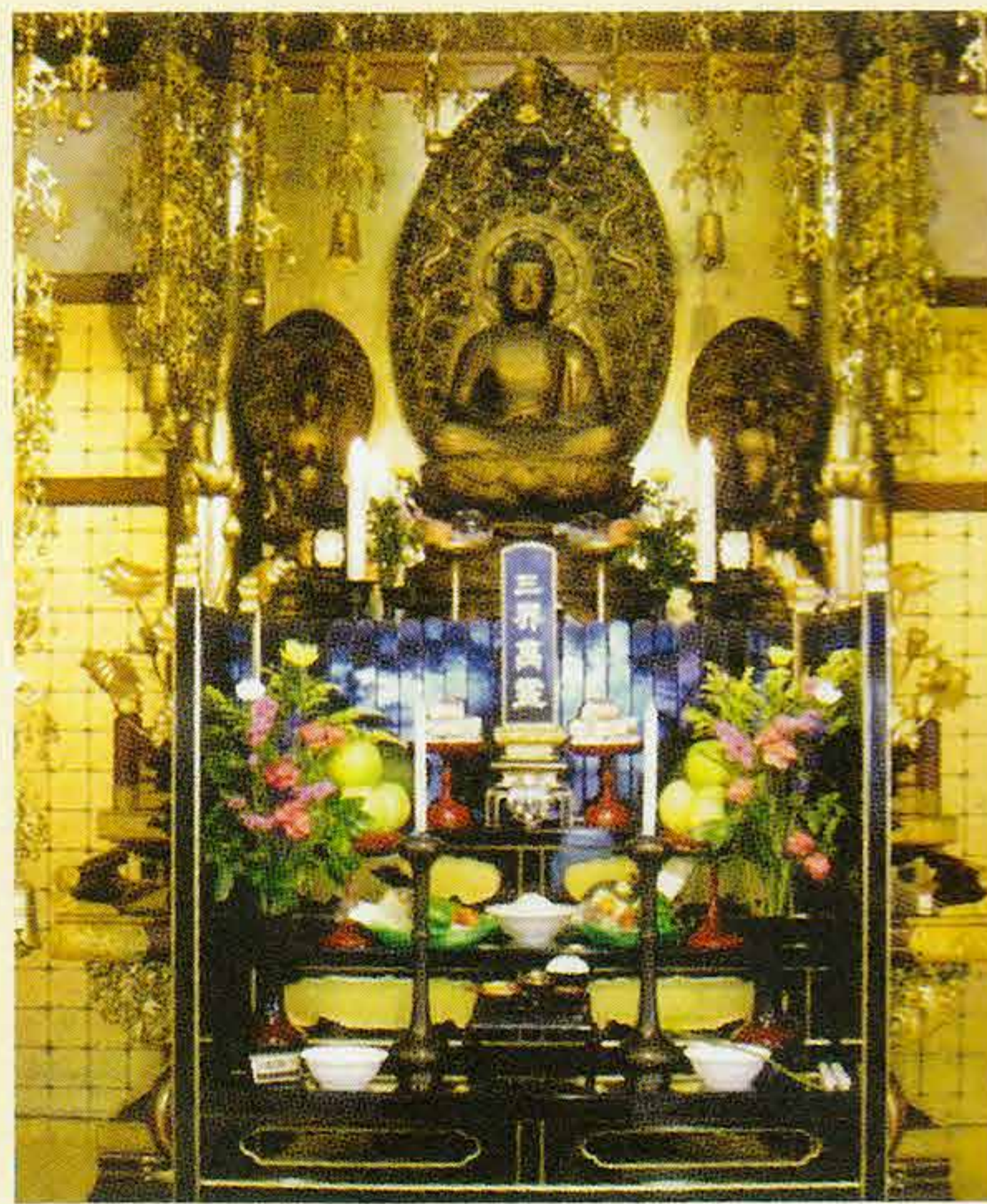
P 小学校の正門から入って、校舎の前庭のみ利用できます。

感謝の気持ちで

ぼん せ が き え
盆施餓鬼会

8月15日(月)
朝9時より

■ 受付は
朝8時半から11時まで



- 同封の黄色の回向袋に塔婆回向ご希望の戒名をご記入して、当日ご持参下さい。
- 塔婆に書きかえてご回向致します。

P 小学校の正門、裏門の両方から入って、前庭とグランド共に利用できます。

※ 駐車方法について

グランド中央部分への通行、駐車は避けて下さい。車輪の跡が残って学校に迷惑をかける事になります。恐れ入りますが係の方の指示に従って下さい。

自筆コーナー

待ち時間が長くなるので、戒名を塔婆へ自分で書かれても結構です。玄関前に筆ペンを用意して自筆コーナーを設けていますからご利用下さい。



ボランティア募集中

- 毛筆で塔婆を書いて頂く方
- 駐車場係をして下さる方



よろしくお願い致します。

“初盆”のお参りを希望される方は

7月10日(日)までにご連絡下さい

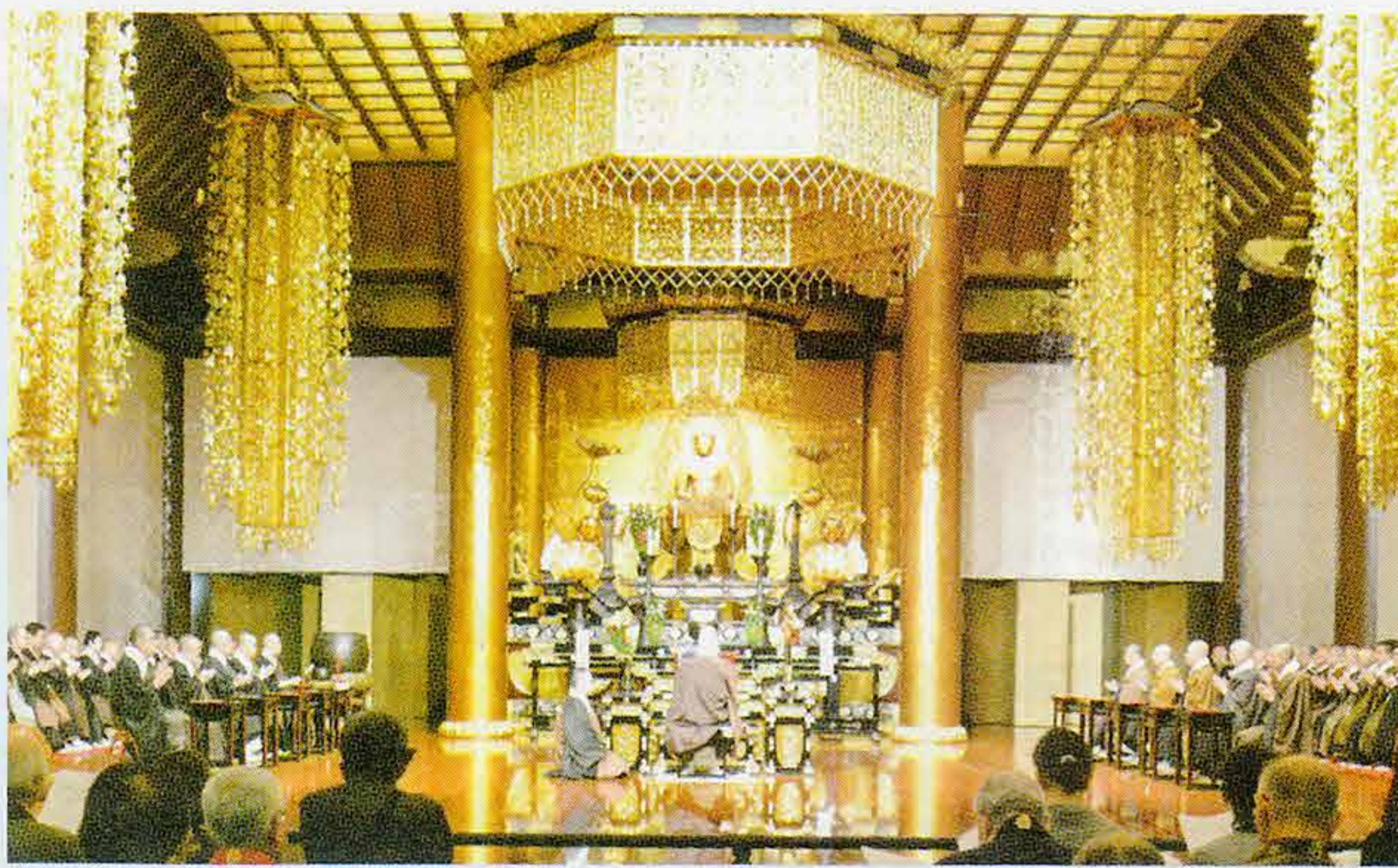
- 日時を決めて正覚寺で、又はご自宅へお参り致します。
- 棚経法要(7/16)、施餓鬼会(8/15)には、回向袋の初盆に○印をつけてお参り下さい。

今年も開催します！

「東京法要」

日時：9月4日(日)
14時から

場所：港区芝公園 大本山 増上寺 大殿にて



参詣ご希望の方には案内状をお送り致します

普段、呉までお参りの出来にくい首都圏在住の方々のために、今年も開催致します。

住職と副住職が出向き、皆様方と縁の深い方々の戒名を読み上げてご回向致します。

石見教区（島根県西部地域の浄土宗寺院の集まり）主催の法要に特別に加えて頂き実施するもので、今年は石見神楽の奉納も予定されております。

大本山増上寺の大殿（本堂）に20数名の僧侶が列席して行う大きな法要です。

昨年、案内状をお送りした方々には、今年も後日改めてお送り致します。それ以外の方々、

- 東京近郊在住で、昨年案内状の届いていない方。
- ご兄弟や子供さんが東京近郊にお住まいの方。
- 呉から参加してみようと思われる方。etc.

ご希望の方には、案内状をお送りさせていただきますので、どうぞご連絡下さい。

屋内墓所「げんじょうでん還浄殿」外壁補修工事 4月末に終了

鉄筋コンクリート造り4階建ての建物です。今までにも壁面の再塗装は何度か行いましたが、築後43年を経過してモルタルの剥離や浮きが見られるようになりました。

もしコンクリート片が落下するような事にでもなれば、大きな事故につながりますので予算約500万円、工期1ヶ月間を要する大規模な補修工事になった次第です。

足場を組んですべての壁面の打音検査をし、必要な箇所

は接着剤を注入し補修した上で、伸縮性のある防水塗装を施しました。

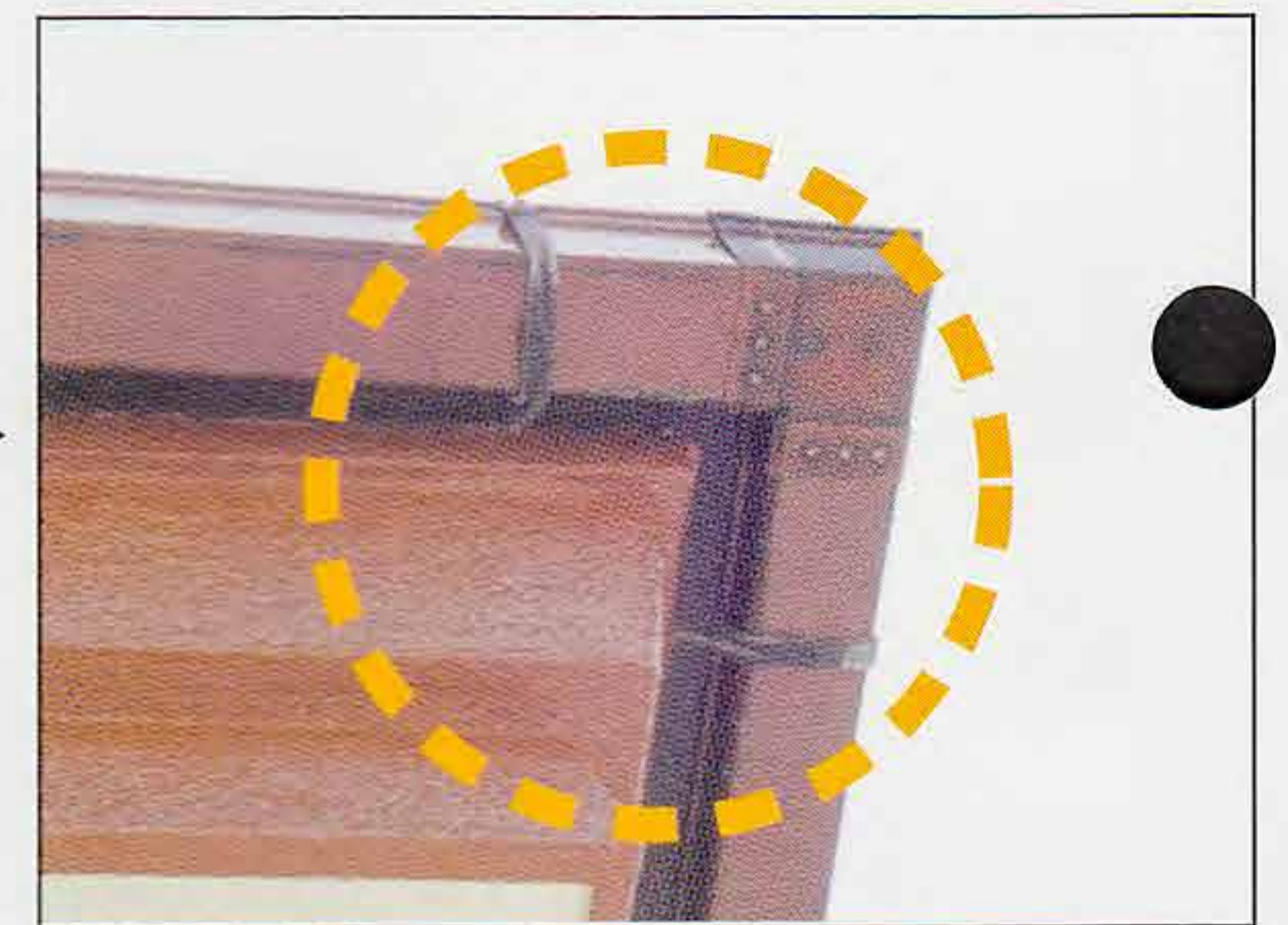
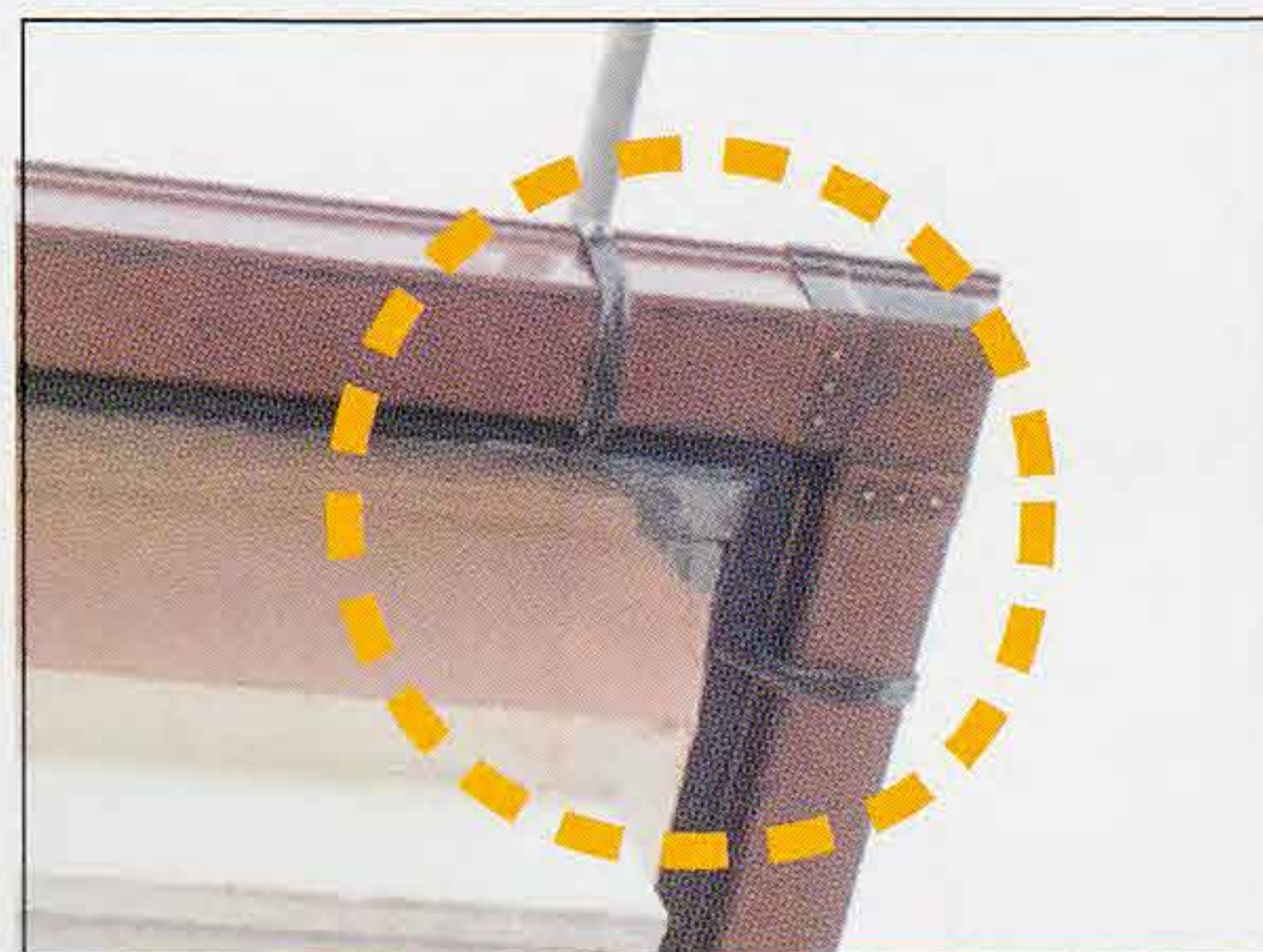
昨年行った床と階段のカーペットの張り替え、壁の再塗装など、内装の改修工事に続いて、今回の外壁工事で建物全体がリニューアル致しました。

今後も、気持ちよくお参りして頂ける事と思います。

【外壁の塗装】



【軒先の破損修理】



【カーペットの張り替え】

感謝録

～いつも皆さまのご厚情に感謝しております～

- 毎年、仏具の奉納や寄付金など、次々に心がけて下さり常に感謝致しております。
- 今回の寄付金は、還浄殿外壁工事に使わせて頂きました。誠に有り難うございます。

紙芝居「法然上人の生涯」

去る4月16日(土)土曜塾にて 上演された

趣味で劇団を主宰、また「ひろしま紙芝居村」事務局長もされている檀家の阿部頼重さんが、法然上人の80年の生涯を30分余りの紙芝居にまとめ、分かりやすく感情豊かに演じて下さいました。

また9月からの土曜塾では、住職からも「法然上人の生涯」について機会あるごとにお話しする予定です。どうぞ一度立ち寄ってみて下さい。

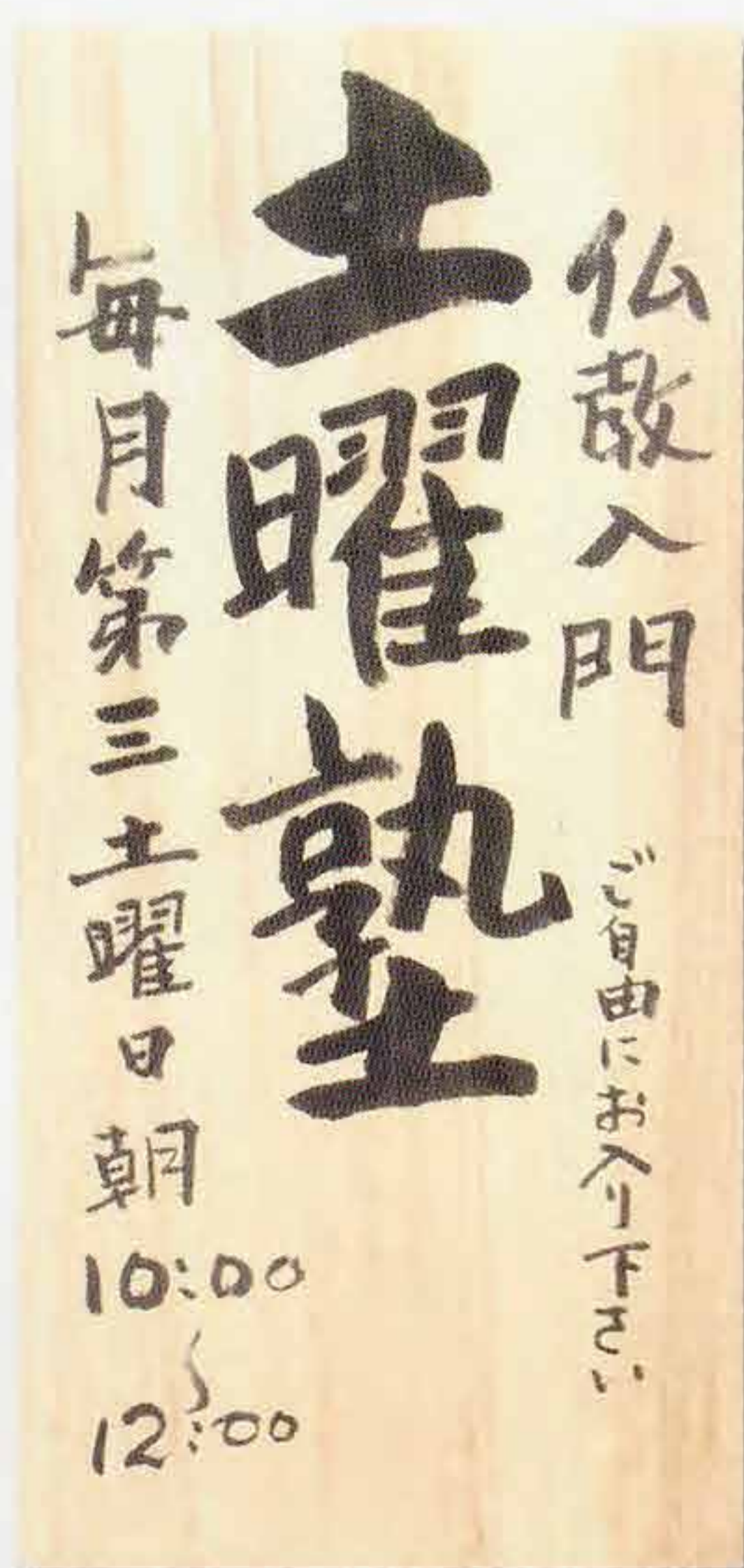
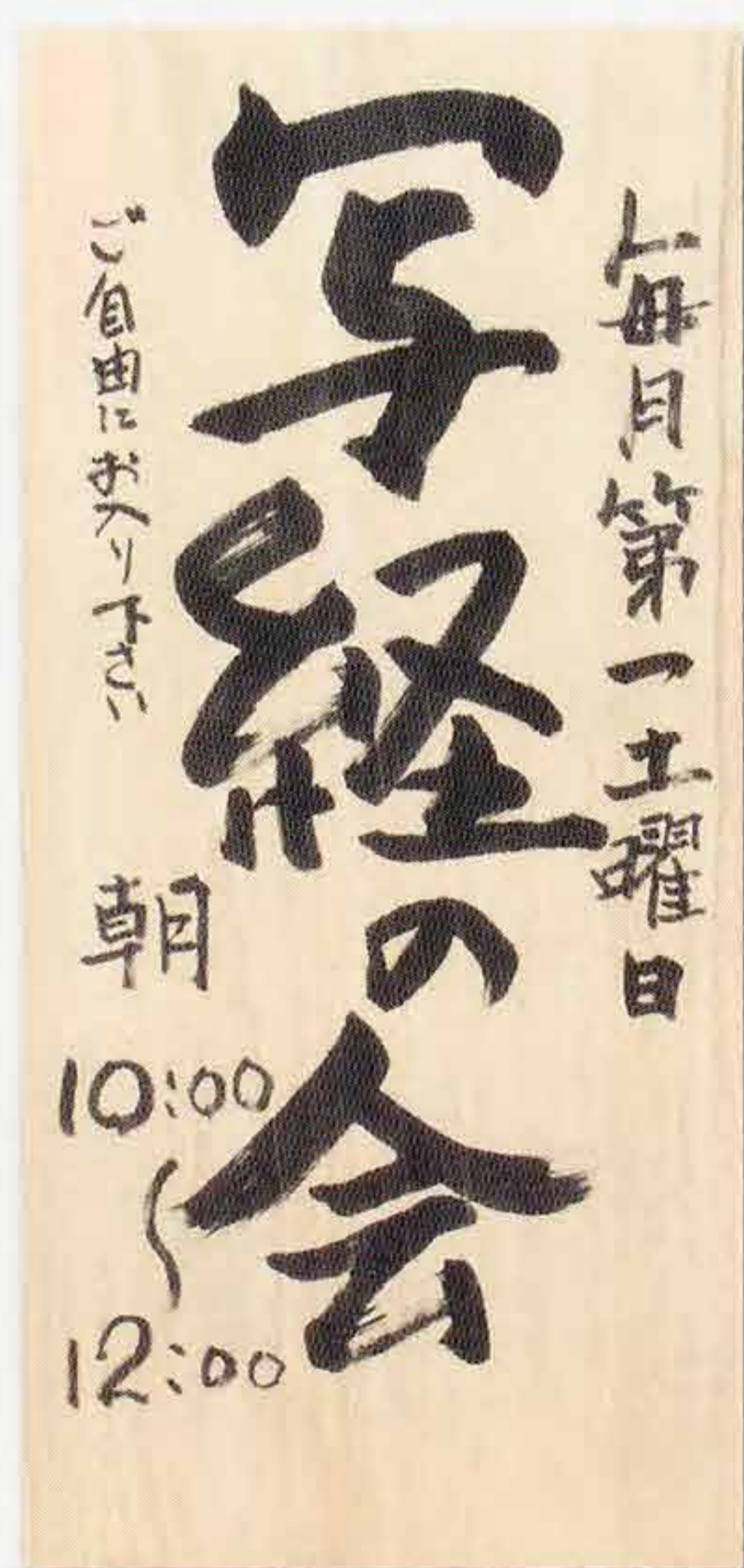
土曜塾は毎月第3土曜日、午前10時からです。

詳しい内容はすでに3月にお送りしていますので、そちらをご覧ください。



毎月の行事

お盆の間、休会の「毎月の行事」は9月から再開しますので、どうぞご参加下さい。



※正覚寺のすべての行事は椅子で行いますので、正座の必要はありません。

※「写経の会」「土曜塾」は当日会費300円のみで入会金、年会費などはありません。

※午後からの「フリースペース 伊勢 1.3 土曜」は無料です。

※ご予約は不要。毎月ではなく1回だけの参加もOKです。

檀家会費納入のお願い

年会費 / 一口 3,000 円

受付 / 9月末日まで随時

- すでに納入済みの方には誠に有り難うございます。
- 毎年1月のスジャータ紙上で会計報告の通り、正覚寺の護持のために使わせて頂いております。
- お盆などにお参りの時、受付へ納めて頂ければ幸いです。
- また送金の方には、お近くの郵便局からの振替が便利です。

口座番号・01300-5-13754
加入者名・浄土宗 正覚寺

何卒ご理解いただきますようお願い申し上げます。



千畳敷〈宮島〉 撮影：本庄 勝利さん

■ 秋の法要ご案内

～ 法話と回向～

あき ひ がん え
秋 彼岸 会

9月24日(土) ■ 朝10時より

講師： 近江八幡市 宝泉寺 住職
池上 良慶 師

じゅう や ほう よう
十夜 法要
えい たい きょう く よう
永代経供養

11月19日(土) ■ 朝10時より

講師： 浜田市 十念寺 住職
大道 正行 師

あ と が き

- 6月4日(土)、お盆前の大掃除が例年のように行われました。参加者21名の方々、誠に有り難うございます。掃除の後には本堂で勤行(読経とお念仏)し、軽いランチと歓談を楽しんで頂きました。つづいて午後からはヨガのレッスンもありました。
- 「フリースペース 伊弉土曜」では、ヨガが続いており15回を数えました。どうぞご自由に参加して下さい。動きやすい服装で来て頂ければ、どなたでも参加OK、午後1時半からです。
- 「フリースペース 伊弉土曜」とは、皆さんの企画で自由に使って頂くために正覚寺を開放することです。どうぞご自由にお使い下さい。
- 「明るい遺影撮影会」は、5回行われ30人の方々を撮影して一応終了しました。
- 今年も「互楽会展」を開催しますので、お立ち寄り下さい。9月9日(金)から3日間、会場はいつもの呉市文化ホール3階展示室です。住職が趣味で参加している絵のグループ展です。



正覚寺ホームページ

呉市 正覚寺 検索



発行所／〒737-0033 呉市寺本町 2-1 浄土宗 正覚寺
でんわ／0823-21-6086 FAX／0823-22-9922